

「東小だより」では、学校の日々の教育活動の取り組みを、毎月少しずつ紹介させていただきます。

☆体力づくりの取り組みから～

今年度、2018 運動大好き、東小っ子をスローガンとして、

☆友だちの心・自分の心を大切にする子

☆体を動かす楽しさや心地よさに気づける子

☆病気やけがをしないように気をつける子を目標に取り組んでいます。「運動の楽しさを知り、進んで運動に取り組む子を育てる」ために、4月から次のようなことに取り組んでいます。

○年間を通して朝の会で、柔軟性（長座体前屈）ストレッチをしていきます。4月は、片足伸ばし前屈（太もも伸ばし前屈）5月は、くの字体操・Sの字体操・がにがに体操（神経を刺激する）を行いました。

○5月15日（火）5・6年生に体カテストを行いました。緑ヶ丘中学校の大垣先生（体育）に来ていただき、事前指導と測定の支援をしていただきました。昨年度の東小っ子は、筋力・柔軟性・敏捷性で奈良県平均を下回っていました。今年の体カテストの結果から子どもの現状と課題を分析し、体育授業での指導内容や指導方法を工夫していく予定です。

○5月の「朝の運動タイム」では、各学年、走運動（リレー）に取り組みました。6月には、1・2年、3・4年、5・6年ごとに、希望者でチームを作って参加するリレー集会が行われます。



（6年生のリレー競技）

☆花を愛し、音楽を愛する心が育つ学校に！

5月22日にPTA環境部が中心になって、花の植え替え作業をしていただきました。百日草、マリーゴールド、ペゴニアなど色鮮やかな花々を、校門、通用門付近にたくさん植えていただきました。色とりどりの可憐な花々を見ていると、心が和みます。学校には花が必要だということを改めて教えてくれたような気がします。子どもたちも、時折、「これ、なんていうお花？きれいだね。」と声をかけてくれます。

保護者や地域の皆様のご支援のおかげでこうして素晴らしい環境で学校生活を送れることに心より感謝しています。



☆6月は「いじめ防止月間」です！

5月25日の全校朝会で、子どもたちに「いじめ」についての話をしました。

○「いじめ」は、人の心を傷つける行いで、心の傷は一生消えないこともある。

○怖いのは、「これは、いじめじゃない、ふざけているだけ」という気持ち。相手も笑っていたから大丈夫という思い込み。

○「いじめ」をなくすには、「想像力」と「行動を起こす勇気」が大切です。相手の気持ち、心の痛みを想像しよう。そして、先生や友達、おうちの人に相談する勇気をもってほしい。

いじめの未然防止、早期発見に向けては学校と家庭の連携が大切です。ご家庭でもぜひ話題にして、学校生活や友達関係を振り返る機会をもってください。そして、気づかれたことや心配なことなどがあれば、お知らせください。よろしく申し上げます。